

コロナ対策まちなか支援事業に係る予算流用について

1 目的

新型コロナウイルス感染症により疲弊し、郊外に比して回復に苦慮している街中の小売店、飲食店やサービス事業者に対し、アフターコロナ・ウィズコロナの生活様式に合った新たなイベント様式を模索することを支援し、もって経済の回復を図るためには本事業の早期着手が必要であり、予算流用を求めるもの。

2 背景

新型コロナウイルス感染症により市内の小売店、飲食店、サービス事業者は来店客が大幅に減ったことで売り上げが減少し、経営が逼迫している。中でも街中の店舗は郊外に比して回復に苦慮している。

街中の事業者は、これまで自力で経済活動に直結した商店街イベントを行い、街中の活性化に尽力してきた。今後も、街中の活性化に寄与して頂くためには、新型コロナ対策と合わせて、これからの生活様式に合った新たな店舗運営及びイベント様式を確立、支援し、早期に経済の回復を図る必要がある。

3 事業内容

『はままつLINEコロナ身守りシステム』の普及及び活用を進めながら、本年度限りで、10月1日から3月31日までの期間に次のイベントを開催しその費用の一部を支援する。

- ・浜松バル街「ほろ酔い祭り」
- ・まちなかくるくるチケット
- ・オープンテラス in まちなか「職人市場」
- ・得する街のゼミナール
- ・まるたま市～肴町～
- ・ゆりの木通り手作り品バザール

4 予算流用額 7,000 千円

款 商工費 項 商工費

(単位:千円)

	事業	目	節	金額
流用元	企業立地促進助成事業 (補助金)	企業立地推進費	負担金補助及び交付金	△7,000
流用先	コロナ対策まちなか 支援事業	商業政策推進費	負担金補助及び交付金	7,000

5 流用について

新型コロナを意識した景気回復策に迅速に対応するためには早期執行が必要であり、事前執行を求めるもの。流用した金額は9月議会にて補正予算を提出し、議決後に流用額を戻す予定。